

平成27年度「ジャンプ」事業計画案

- 1 目的
地域で生活する障がい者の方々を対象に日々の援助と生産、創作活動を通じて、利用者個々の地域社会での自立と社会参加を促進し地域の拠点としてのセンターを目指す。
 - 2 方針
ノーマライゼーションの理念に基づき、障がい者が地域社会から隔離されることのない「完全参加と平等」を目標に掲げ、様々な福祉サービスを提供し、利用者ひとりひとりの人生を豊かにするための援助と誰もが住み安い地域社会の環境づくりに貢献していく。
具体的には、児童から高齢者まで幅広く利用者を受け入れ各々の能力に適した作業等を通して社会参加を促し、利用者の主体性を尊重した支援を行って行く。
また、利用者の夢や希望に耳を傾け、時には代弁者となり、地域で当たり前の生活をするために必要な支援を用意するインクルージョン(包み込む)の原則を大切に、実践していく。
 - 3 事業内容
弟子屈町障害者等地域活動支援センター事業委託業務
委託費 3,521,175円/年
・高齢者、障害者、子どもが集い、お互いの違いを認め合い、協力し合う共生型を目指す。
・創作的活動、生産活動の機会を提供
・レクリエーション活動。
・研修会、映画会等イベントの実施。
・日中一時預かり。
 - 4 対象者
・高齢者
・障害児、者、子ども。
 - 5 営業時間及び休業日
・営業時間は月曜日から金曜日の午前8時45分から午後5時30分までとする。
・休業日は土曜日、日曜日、祝祭日及びお盆期間(3日間)、12月30日から1月5日までとする。
 - 6 費用負担
・事業に係る利用者の費用負担は無料とする。
 - 7 援助体制
本人の意向を尊重し、また家庭との連絡を密にし、利用者の特性や生活習慣を理解した上で支援を行う。又、障害の状態や能力に応じた援助活動や一般生活に近い環境づくりを通じて個々の利用者が地域の一員として生活できるよう援助していく。
- 創作・生産活動援助計画
利用者ひとりひとりに適した創作、作業種目の設定を行い、作業における達成感を感じれる支援を講ずる。
- (創作・生産活動援助目標)
- (1) 作業を楽しくやる。
 - (2) 仲間や職員と協力して創作を進める協調性を養う。
 - (3) 情緒の安定、心配ごとや悩みに対し、速やかに対応する。
 - (4) 利用者の心や、体の健康に対する援助。

年 間 計 画

| | 地活活動 | ドライブ | 地活主催行事 |
|-----|------------------------------|-----------------------------|-------------------|
| 4月 | ・ハウス作業 ・ハウス作業種蒔き | ・摩周湖 ・川湯エコミュージアム センター | ・スポーツ交流会 |
| 5月 | ・苗の管理 ・ | ・東藻琴～芝桜見学 | ・花見 |
| 6月 | ・苗の管理 ・畑起こし ・苗植え | ・美幌峠 ・硫黄山 | ・釣り |
| 7月 | ・ハウス内/畑作業 ・野菜収穫・販売 | ・さくらんぼ、イチゴ狩り (網走) | ・焼肉 ・スイカ割り |
| 8月 | ・ハウス内/畑作業 ・野菜収穫・販売 | ・ひまわり見学 | ・お盆 |
| 9月 | ・野菜収穫・販売 | ・じゃがいも掘り体験 ・オオカミの自然教室 | ・収穫祭 |
| 10月 | ・野菜収穫・販売 ・山わさび収穫、販売 | ・阿寒湖、オンネトー | ・紅葉見学 |
| 11月 | ・山わさび加工 ・ハウス解体 ・豆選別、販売 | ・川湯エコミュージアム | ・たこ焼きパーティ ・買い物 |
| 12月 | ・清掃 ・除雪 | ・中標津ウェスタンツアー | ・クリスマス会 |
| 1月 | ・除雪 | | ・新年会 |
| 2月 | ・除雪 | ・丹頂鶴見学 | ・わかさぎ釣り |
| 3月 | ・除雪 | ・屈斜路湖(白鳥見学) | ・料理教室 |

ジャンプ収支予算案

| 収 入 | | 支 出 | |
|-------|---------|-------|---------|
| 野菜売上 | 150,000 | 材料費 | 30,000 |
| その他売上 | 30,000 | 行事費 | 40,000 |
| 行事参加費 | 15,000 | 福利厚生費 | 25,000 |
| | | 消耗品費 | 20,000 |
| | | 雑費 | 15,000 |
| 合計 | 195,000 | 合計 | 130,000 |